

## 事後評価調書

I 事業概要						
事業名	道路事業					
地区名	一般県道 <sup>かもがわしが</sup> 加茂川志賀線					
事業箇所	とよたしなかがいとちよう 豊田市中垣内町 地内					
事業のあらまし	<p>一般県道加茂川志賀線は、主要地方道岡崎足助線に接続し、一般県道花沢桑原線を経由して（国）301号にも接続する、当地域の重要な生活幹線道路である。</p> <p>しかし、線形不良な1車線道路で、幅員狭隘のため自動車のすれ違いが困難であり、見通しが悪く円滑な交通の妨げとなり、歩行者を含めた交通安全の面でも課題となっている。</p> <p>また、沿道には工場もあり、大型車交通が発生しているが、未改良のため通行できず、迂回を強いられている状態である。</p> <p>これらの状況から、見通しの悪い狭隘部では道路の拡幅を行い、狭隘部が続く区間では待避所を設置し、交通の円滑化および安全性の向上を図ったものである。</p>					
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>(1) 山間・離島対策の推進（自動車の安全性・走行性向上）</p> <p>(2) 交通事故対策の推進（歩行者の安全性向上）</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>					
事業費	事業費		内訳			
	6.1 億円		■工事費 4.0 億円、■用補費 1.4 億円、■その他 0.7 億円			
事業期間	採択年度	2013 年度	着工年度	2013 年度	完成年度	2017 年度
事業内容	現道拡幅（延長：L=0.5km、車線数：2車線、幅員 W=9.8m）（2017 年供用）					
II 評価						
① 事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業区間の整備により、道路線形の改良及び車道幅員の拡幅を行い、車道が2車線となることで、大型車も含め、自動車が安全に走行できるようになった。</li> <li>・歩道整備により、歩行者の安全性が向上した。</li> </ul> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>本事業により、安全で円滑な移動空間の提供が図られ、事業目標は達成している。</p>				
	2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>—</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>—</p>				
III 対応方針						
今後の事後評価の必要性	・事業目標に対して目的を達成しており、今後の事後評価の必要性はない。					
改善措置の必要性	・事業目標に対する効果が十分に発現しており、新たな課題も見られないため、改善措置の必要性はない。					
同種事業に反映すべき事項	・標準的な事業計画、事業プロセス、工法で施工されているため、同種事業に反映すべき事項は特にない。					